

夏だ! 祭りだ! 軽トラ市だ!

~~ ばんげ夏まつり 8月5日 開催! ~~

いよいよ「ばんげ夏まつり」の季節がやってきました。

今年も役場前のメインステージを中心に、ばんげ三人小町表彰式、ダンス発表、すっかり恒例となった水合戦など、様々なイベントが盛りだくさん。

また、夜を彩る「流し踊り」やドリームアスリートの皆さんによる「打ち上げ花火」など、熱い夏の日、町民みんなで夏まつりを作り上げていきましょう!

▼問い合わせ先 (社)会津坂下町観光物産協会 TEL 83-2111



~~ 春日八郎 記念切手 好評発売中! ~~



このたび、春日八郎顕彰事業委員会の取り組みにより、会津坂下町名誉町民でもある昭和を代表する歌手「春日八郎」の生誕88年を記念し、「春日八郎記念切手」が発売されました。

1,000シート限定ですので、ぜひお早めにお買い求めください。

▼販売価格 1シート 1,500円

▼販売所・問い合わせ先 ①(社)会津坂下町観光物産協会 TEL 83-2111
②糸桜里の湯ばんげ TEL 83-1151
③春日八郎おもいで館 TEL 82-4254

~~ 駅からハイキング 募集中! ~~



J R東日本の主催による「駅からハイキング」、今回のコースは「よってみらんしょ! 「ばんげ」夏のタウンウォーキング」と題し、会津坂下駅をスタートして、ばんげひがし公園～会津中央乳業～法界寺(中野竹子の墓)～光明寺(斎藤清の墓)を巡ります。

▼日時 8月11日(土) 午前11時集合 午前11時30分ウォーキングスタート

▼場所 会津坂下駅(スタート地点)が集合場所となります。

▼申し込み・問い合わせ先 J R東日本「駅からハイキング事務局」TEL 03-5719-3777

※この他にも只見線沿線やJ R東日本管内のコースがいっぱい。

詳しくは「駅からハイキング」パンフレットをご覧ください。パンフレットは会津坂下駅にございます。

~~ ばんげ軽トラ市 開催! ~~



ばんげ軽トラ市実行委員会では、安い!新鮮!安心!をモットーに、安全安心な農産物や加工品を提供します。

顔の見える新鮮市場へ みなさん、ぜひお越しください!

▼開催日 原則毎月第一日曜日に開催しています。

8月5日(日)・9月2日(日)・10月7日(日)・10月14日(日)・11月4日(日)

▼場 所 J A会津みどり 坂下総合支店前駐車場

※10月14日(日)は、いにしえ街道マラソン大会会場での開催となります。

▼問い合わせ先 ばんげ軽トラ市実行委員会事務局(商工観光班) TEL 83-5711



あいづばんげ

2012

『いにしえ街道』マラソン大会

駒澤大学
陸上競技部
参加予定

特別招待選手
佐藤敦之選手

平成24年10月14日(日)

参加申込締め切り 9/3(月)

▼大会コース

会津坂下町立坂下小学校周辺～南幹線周辺コース (タイムは自動計測システムを導入)

▼参加料

- 小中学生 500円
- 高校生 1,500円
- 一般 2,500円
- 親子競走 3,000円

【参加料はマラソン保険料含む】

▼主催 会津坂下町

▼大会事務局・問い合わせ先

あいづばんげ『いにしえ街道』マラソン大会実行委員会事務局
(町民体育館内) NPO法人スポーツクラブバンビィ
TEL・FAX 83-2301

部門番号	競技者区分	距離	部門番号	競技者区分	距離
1	高校生男子(10K)	10 km	12	小学6年生男子	2 km
2	男子A(39歳以下)		13	小学6年生女子	
3	男子B(40歳以上)		14	小学5年生男子	
4	中学生男子	5 km	15	小学5年生女子	
5	高校生男子(5K)		16	小学4年生男子	
6	男子C(39歳以下)		17	小学4年生女子	
7	男子D(40歳以上)		18	小学3年生男子	1 km
8	男子E(50歳以上)		19	小学3年生女子	
9	男子F(60歳以上)	3 km	20	小学2年生男子	
10	中学生女子		21	小学2年生女子	
11	高校生以上女子		22	親子(お父さんと1年生の子ども)	
			23	親子(お母さんと1年生の子ども)	
			24	親子(お父さんと幼稚園相当の子ども)	
			25	親子(お母さんと幼稚園相当の子ども)	

河沼郡役所

会津坂下町には、明治十二年（一八七九）から大正十五年（一九二六）まで「河沼郡役所」という行政機関が置かれていた。場所は今の坂下中央児童公園である。

行政機関の「郡」には官選の郡長が置かれ国・県の監督の下、各町村の戸長と国・県の間をつなぐ機能を果たしていた。全国的に導入されたのは、明治三十二年（一八九九）年からである。

当時の河沼郡の構成町村は『福島県河沼郡會史』によれば、坂下町外



河沼郡役所（1879—1926）

十五町村で、今の会津坂下町、柳津町、西会津町、旧高郷村、旧塩川町、湯川村、旧河東町の各町村の一部が全部を含んでいた。

大正九年（一九二〇）に行われた第一回国政調査では、河沼郡の人口は五〇、七七七人（世帯数八、四九六戸）で、日本の内地人口は約五千六百万人であった。参考として、当時の河沼郡が現在まで続いていたと仮定して人口を推定してみると、六月一日現在で五三、二〇五人となる（全人口は一億人超）。約百年で全人口は五千万人以上増えているが、郡内人口は約二千四百人の増になる。ところで、議決機関には郡会と郡参事会があり、明治三十年（一八九七）に初めて郡会が開かれた。郡会議員は二十一名で、その三分の二が各町村議会からの互選、残りは大地主の互選とされた。一方、郡参事会は、郡長と県知事の任命による郡参事会員五名で構成されていた。財政面においては課税権がなく、その歳入は、郡の構成町村からの負担金（全体の約七割から九割）と国・県からの補助金であった。明治三十九年度からは、寄付金も歳入に含まれ、全体の三割を占める年もあった。



坂下中央児童公園（現在）

歳出においては、土木費がその半分を占めており、郡内の町村をつなぐ道路、橋梁等の交通網の整備がいかに重要であったか想像できる。

次に多いのは、教育費や勸業費であった。郡立農業学校（県立会津農林高等学校の前身）の設立や農蚕業の振興のため農事試験場や蚕業試験場の設置、そして、郡自治に有益な各種団体の育成に当たっている。

では、今のお金に換算するとどれ位か明治三十年頃の物価を基にした資料から判断すると、その頃の一円は今の約三千八百円に値する。

例えば、大正九年（一九二〇）の歳入額十二万三千三百円のうち寄付金三万七千円は、変動を見込んで今の約一億円前後に当たる。これは歳

入の約三割も占め相当な金額である。第一次世界大戦後の不況と頻発する小作・労働争議、デモクラシーの胎動の中、郡内の経済力と民度が着実に向上してきたことが一因にあると推測される。戊辰戦争から波乱の五十年を経て巻き返しを図る社会が目に見え、その復興の兆しは、明治四十三年（一九一〇）の三月三十一日に坂下町で開催された「福島県農事講習同窓会第三回農産物品評会」に遡る。これは二週間にも及び、新しい学校教材や生徒の美術作品、そして、珍しい書画骨董品の紹介や、町村長会、小学校長会、医師会、織物業者大会その他様々な職種や団体の大会が同時に開催されている。また、今のトラクターに当たる馬耕ばこう競争会きょうかいも開催された。

当時は、今より時間がゆっくりと流れていたのだろう。二週間をかけて人々は未来を語ったに違いない。

河沼郡役所は、人力車や馬車、そして、徒歩が主流で、鉄道・自動車は未だ身近な乗り物ではなく、通信も今とは格段に時間を要する時代の人々を支え、年々の桜の如く希望の光を郡内遍く照らしたのである。

▼問い合わせ先

町史編さん室 ☎ 83・2234



図書室だより Vol.25

中央公民館図書室 TEL 83-3010 (定休日: 第2火曜日)



もうすぐ 夏休み!

夏休みの調べ学習のテーマ探しなどに、図書室を利用してみてはいかがでしょうか?



小学生の調べ学習におすすめの本



『工作図鑑』

木内勝／文 福音館書店

手、はさみ、千枚通し、かなづち、のこぎり、きり、ペンチなど、さまざまな道具の使い方を覚えながら、伝承のおもちゃから創作ものまで、楽しくおもちゃが作れます。



『飼育栽培図鑑』

有沢重雄／文 福音館書店

児童向けに、生きものを育てるにあたっての心構え、最低限必要な道具、初心者向けの優しい育て方といった、ここだけはおさえておきたいポイントが、わかりやすく解説されています。

こちらもお勧め

水族館に行った気分になれる一冊!

『原寸大すいぞく館：本物の大きさ絵本』

小学館の図鑑NEO／小学館

「さかなクン」が選んだ楽しい水の生き物たちを、原寸大の写真と解説で紹介している大型絵本です。

※この本は禁帯出となっておりますので、図書室内でご覧下さい。



新着本の紹介



小説『曾根崎心中』

角田光代／著、近松門左衛門／原作
リトルモア



愛し方も死に方も、自分で決める。江戸は元禄時代の大阪で、人形浄瑠璃の世界に“心中もの”の大流行を巻き起こした近松の代表作を、直木賞作家が初の時代小説として蘇らせる。

他にも、

- 絵本『あさになったのでまどをあけますよ』
荒井良二／著 講談社
 - 絵本『オニじゃないよおにぎりだよ』
シゲタサヤカ／作 えほんの杜
 - 小説『歪笑小説 (集英社文庫)』
東野圭吾／著 集英社
 - 小説『ピエタ：Pieta』
大島真寿美／著 ポプラ社
- など、たくさんあります。



まちの話題

会津坂下町社会福祉協議会長 に高久庄三さんが就任！

世界に類を見ないスピードで少子高齢化社会が到来した市町村では、それぞれが多くの課題を抱えています。



大事なことは、その課題を正面から受け止めて内容をよく知ることです。そして、そこに新しい種を蒔

き辛抱強く水を与えていくことです。そうすれば、きっといつか芽を出し、花も咲き、やがて実をつける時がやってきます。そのためには多くの皆様のご協力と関係機関団体との連携が何よりも大切です。

未来を信じて時代の要請に対応した事業の推進に努めて参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

会津坂下警察署協議会委員に 鈴木伸司さんを選任

このたび、会津坂下町の代表として鈴木伸司さん（上町）が会津坂下警察署協議会委員に選任されました。



警察署協議会は警察の事務の処理に関し、警察署長の諮問に応じるとともに警察署長に対して意見を述べる機関です。気軽に地域の問題などをご相談ください。

ご寄付に感謝します



商工会女性部様
「プランター150個」

役場や商店街などが花を飾ることで少しでも明るくなってほしい。

齋藤優海さん、佐藤嵩馬くん 空手で全国へ！



6月11日、坂下小4年の齋藤優海さんと坂下小6年の佐藤嵩馬くんが全日本少年少女空手道選手権大会への出場報告に町役場を訪れた。

二人は、5月20日に開催された福島県ジュニア空手道選手権大会において優勝し、優海さんは3年連続、嵩馬くんは2年連続で全国への切符をつかみとった。

優海さんは、「1回戦を突破したい」と、嵩馬くんは、「優勝目指して頑張る」と抱負を語った。

グラウンドゴルフ・ゲートボール で福島県代表に選ばれる！



5月29日、ゲートボール県大会1位のばんげチーム山内勇さん（左）とグラウンドゴルフ県大会個人1位の馬場時子さん（左から2番目）、同じく3位の加藤昭子さん（中央）がねんりんピック福島県代表へ選ばれ10月13日に開幕する「ねんりんピック宮城・仙台2012」への出場報告に町役場を訪れた。

「人権の花運動」を実施



県人権啓発活動ネットワーク協議会主催の「人権の花運動」が実施され、去る5月24日、人権擁護委員が各小学校を訪問し、児童に花苗の配付を行いました。「人権の花運動」は、子どもたちが協力して花を育てるを通して、命の尊さや思いやりの心を育むことを目的に実施されています。

「思いやり」という名の水と

「愛」という名の栄養をそそぎ

「笑顔」という名の陽の光を浴びて

人も花も大きく成長していきます。

この運動を通して、子どもたちが人権尊重についての理解を体得してほしいものです。

▼問い合わせ先

戸籍環境班（①番窓口）

TEL 84-1500

ロンドン五輪でメダルを！ 日本代表 須佐勝明選手



6月8日、ロンドン五輪ボクシングフライ級日本代表の須佐勝明選手が町役場を訪れ激励を受けた。

須佐選手は、幼い頃会津坂下町に住んでいた事もあり、竹内町長や町体育協会の渡部会長に抱負を語った。

その後、町役場の各部署をめぐり、「会津魂でメダルを狙います」と職員や町民にあいさつをした。